

第9次 東北被災地(石巻)支援

—多くの皆様のご協力、
本当にありがとうございました—

第9次となる被災地支援、今回も本当に多くの皆様からご協力をいただきました。皆様のあたたかいご協力に心から、感謝申し上げます。

震災・原発事故から5回目の冬を迎えました。石巻市は仮設入居の8222世帯を対象に生活再建の意向調査をおこないましたが、再建方法が決まっていない世帯が1117世帯あることが明らかになりました。それぞれ状況は異なるため、未決定世帯への丁寧な相談支援や家賃助成、低所得世帯への住まい確保策などが今後の課題となっています。



▲支援募金にて現地商店街で購入し、2つの仮設団地(全130世帯)へお届けした物資



▲支援物資にて、無料バザーを開催

マイナンバー Q & A

Q 通知カードが届いたら?

A 大切に保管。個人番号カード申請は自由。

番号を他人に知られないよう大切に保管することが重要です。通知カードと一緒に「個人番号カード交付申請書」が同封されていますが、申請は義務ではなく個人の自由です。通知カードがあれば行政手続きなど問題なくおこなえるため、必要がなければ申請しなくて構いません。

ほっこりコラム



1年前の話になりますが、千葉県松戸市(実家)の新年号広報に、中学校の同級生が載っていました。宝塚歌劇団で活躍中の、北翔海莉(ほくしょうかいり)さんです。宝塚歌劇団に入団後、1998年3月に初舞台、2012年に専科へ。中学の2年間を一緒に過ごした同級生の活躍に、とても励まされ続けてきました。星組のトップに就任することが発表された時は、担任の先生と飛び上がるように喜びました。お披露目公演となった昨年のステージは、ただただ、感動・圧巻の一言でした。今後の更なる活躍を心から願っています。

区議会定例会のお知らせ(予定)

2月17日(水)～3月25日(金)

新年度予算を審査する区議会定例会が始まります。私は予算特別委員会にて総括質疑をおこないます(2月26日(金)の午後の予定)。地域の声やご要望など、引き続き、お寄せ下さい。

※区役所3階、区議会事務局にて手続きをおこなえばどなたでも傍聴できます。ぜひ、お出かけ下さい。

- 本会議 2/17(水)・19(金)・22(月)・23(火)、3/10(木)・25(金)
- 予算特別委員会 2/23(火)・24(水)・26(金)・29(月)、3/1(火)・2(水)・9(水)
- 予算分科会 3/3(木)・4(金)・7(月)
- 常任委員会 3/14(月)・15(火)・16(水)
- 特別委員会 3/17(木)・22(火)

地域のこと、身近なお困りごとなど、お気軽にご相談下さい。

弁護士をはじめ、各専門家などと連携しながら、解決に力を尽くします。

(弁護士による無料法律相談も実施中です)



日本共産党
中野区議会議員

浦野さとみの区政報告 No. 58

ほっこり通信

何でも無料生活相談実施中!

●e-mail: urano@jcp-seven.jp

●携帯電話: 090-8049-4784

●ホームページ

浦野さとみ

検索

●Twitter: @urano_satomi

●Facebook: 浦野さとみ

聞かせて、
あなたのこと、
街のこと



新年にあたり

新しい年がスタートしました。

2期目の区議会へ送っていただき8ヵ月。日々、皆さまにお寄せいただく声を議会へ届けながら、切実な要求実現のために力を尽くしてきました。

安保法の強行採決や消費税のさらなる増税などの国政問題、また、区民の声を聞かず平和の森公園への大型体育館建設計画を強引に進めようとする区政に対し、怒りの声がひろがっています。区民の大事な税金は区民のために、そして、何よりも命やくらしを大切に、区民の声をきる区政へ。今年も全力を尽くします。

2016年1月1日 浦野さとみ

緑とひろばの平和の森公園を守れ

大きな草地ひろばと豊かな樹林帯をもつ平和の森公園内への新体育館建設計画が今年の3月に突然、議会へ報告がされ、区民の方々から「緑とひろばの平和の森公園をいまのまま残して欲しい」という主旨の陳情が7つ出されていました。しかし、12月の議会で自民党・公明党などの反対により陳情は不採択となりました。

党区議団は、①平和の森公園の現在の利用のされ方②防災や環境面でも重要な役割を果たしていること③これまでの歴史的な経過の3点にふれると同時に、④区民合意のない強引な区政の進め方への問題を指摘。7つの全陳情に対して、

私、浦野さとみが賛成討論をおこないました(討論全文は私のホームページに掲載)。なお、公明党は全陳情に反対の立場で討論をおこないました。区は、今年3月までに平和の森公園整備構想と整備基本計画を策定したいとしていますが、現時点では、具体的なものは示されておらず、「平和の森公園は、いまのまま残して」という住民の皆さんの粘り強い運動が広がっています。引き続き、地域の皆さんと一緒に取り組んでいきます。



▲7つの陳情に賛成討論をおこないました

地域の皆さんと力あわせて

2期目スタート



▲昨年4月の区議会議員選挙で、2987人の方が投票をして下さり、2期目の区議会へ送っていただきました

2015年
5月



地域の声を届け、初質問

- ▲当選後、本会議で初質問
- 1.区長の政治姿勢について
 - 2.平和の森公園への新体育館建設計画について
 - 3.新井薬師前駅周辺のまちづくりについて 他

6月



▲安保法廃止へ、区内でも共同の取り組みがひろがっています

12月



2016年
1月



11月



▲区政報告会の開催

10月

▲朝は中野駅・東中野駅・新井薬師前駅で、夕方はスギ薬局・新井交差点で定例宣伝

8月



▲先進自治体へ視察

▶自治体学校へ



9月



▲秋の北野神社祭礼でワッショイワッショイ



▲毎月1回、以前の職場(中野共立病院・診療所)有志の皆さんと中野駅北口で街頭なんでも相談会(6年目に入りました)

地域の皆さんと

生活相談550件

この8カ月の間に、100件を超える生活相談が寄せられました。「仕事が解雇され、来月からの生活をどうしたらいいか」「親の介護のことで相談にのって欲しい」「突然、アパートを出ていこうに言われた」など、切実な問題ばかりです。弁護士や社労士、医療関係者などの各専門家と連携をしながら、問題解決のため引き続き、力を尽くします。



2016年度予算要望書提出

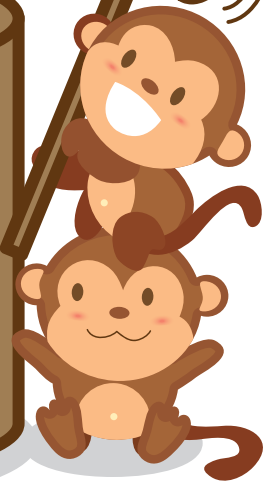
日本共産党区議団は、日々、お寄せいただく区民の皆さんの切実な要望や多くの区内団体の方々との懇談を重ね、【2016年度予算編成に対する要望書】を作成。昨年11月、田中区长へ提出しました。自治体として、区民のいのち・健康・くらしを支える予算編成へと多岐に渡る要望となりました。要望書全文は私もしくは区議団ホームページからご覧いただけます。引き続き、実現めざし取り組みます。



粘って実現

福祉ガパン券実施へ!

外出が困難な障がい者に対し福祉タクシー券が交付されていますが、自家用車で外出する方も増えておりタクシー券だけでなくガソリン券のどちらかを選択できるようにしてほしいという要望が毎年、障がい者団体の皆さんからも出されていました。23区で中野区だけがおこなっておらず、党区議団でも繰り返し、議会で取り上げ、ようやく、2016年度から開始されることになりました。



各定例議会での、議案や陳情に対する各会派の賛否

賛成 = ○ 反対 = ×	共産	自民	公明	民主
「安全保障関連法」の廃止を求める意見書	○	×	×	○
中野区個人番号の利用等に関する条例(マイナンバー関連)	×	○	○	○
平和の森公園をそのまま残して欲しいという主旨の7つの陳情	○	×	×	×
学校施設環境整備等に係る財源措置の充実を求める意見書	○	×	×	○
精神障がい者に対し障害者福祉手当を支給して欲しいという主旨の陳情	○	○	○	○